

MKF river ニュース

2007年11月15日
国土交通省
宮崎河川国道事務所
本庄出張所発行
第3号

11月より本格的に河川工事が始まります!!

宮崎県内の降雨状況は、例年6月～7月の梅雨期、8月～10月の台風期に集中しており、特に今までの大洪水のほとんどが台風によるものです。このため、基本的に河川内での工事はこの時期を避け11月から着手しているのが現状です。

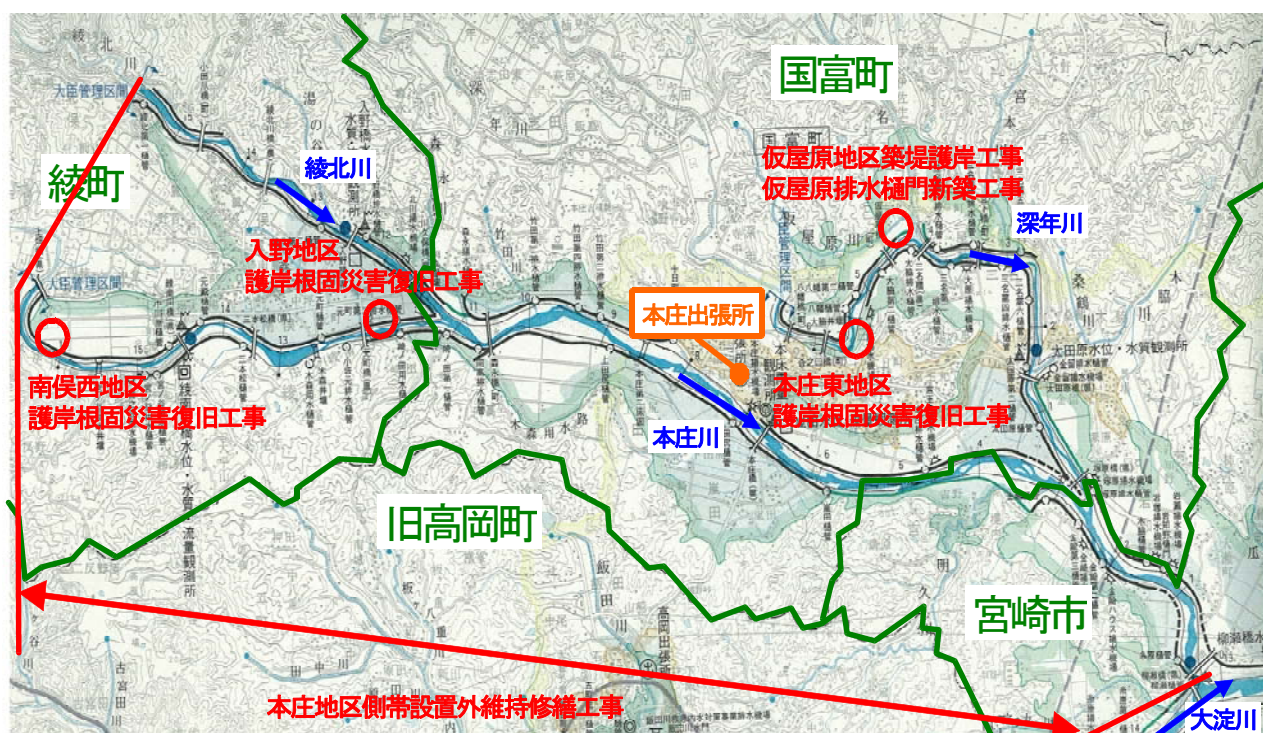
本庄出張所管内では、平成17年9月台風14号に伴う激特工事が2件、平成18年7月梅雨出水の災害復旧工事が3件発注され、11月から本格的に実施します。

工事が始まりますと、車両等が頻繁に行き来するため、工事区域内の河川利用やウォーキング等への影響も発生しますし、工事施工による騒音・振動等も懸念されます。

沿川住民の皆様には多大なご迷惑をおかけしますが、安全管理等につきましては万全の対策を図っていきますので、事業の重要性をご理解頂き何とぞご協力賜りますようお願い致します。

また、工事実施に伴う問題等が発生した場合には当出張所にご一報頂ければ幸いです。

本庄出張所で工事を実施する箇所の位置図



＝ 地域の話題コーナー ＝

深年川を筏で下ろうの会が開催されました

10月27日朝9時。

宮下橋のすぐ下流の河川敷に、大人たちが集まりました。暗い話題が多い時代の中で、オトナである自分たちが率先して元気な姿を見せたい。そのために、まずは、深年川をいかだで下ってみようではないか。木脇校区区長会から発せられたメッセージに、集まったのは20人以上。その中から12人が、手作りのいかだに乗って、宮下橋を出発しました。



多くの人々を乗せて、今にも沈みそうな感じのいかだでしたが、意外にも沈没することなく、約2時間かけて、塚原自転車道橋までの3キロを無事に流されて(?)いきました。いかだに乗って水面近くから見てみると、いつも見ている川も違って見えたようです。上流ではとてもきれいな水が、町を流れる間に入ってくる生活排水などで、下流では思っていたより汚れていることもわかり、「どんげかせにゃいかん!!」という声も聞かれました。

河川巡視で見つけた四季のアルバム



10月18日
「かもの飛来」



10月22日
「小学生による稲刈り風景」



10月28日
「綾・照葉樹林マラソン大会」

河川に関する問い合わせ先

国土交通省宮崎河川国道事務所本庄出張所

〒880-1101 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄5056-7

電話 0985-75-2179(土日・祝祭日及び夜間は留守電となります)

宮崎河川国道事務所ホームページ <http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>